

▶人権啓発講演会および第36回人権・同和教育研究集会

36回目を迎えた研究集会は171人が参加し、『さまざまな地域課題から、人権尊重社会の仕組みを考えよう～助け上手、助けられ上手になろう～』を研究主題に、講演会とシンポジウムを開催しました。引き続きそれぞれの地域座談会で話し合うことを確認しました。

日時：平成23年10月19日（水）13:00～17:00

会場：町文化センター

【講演会】

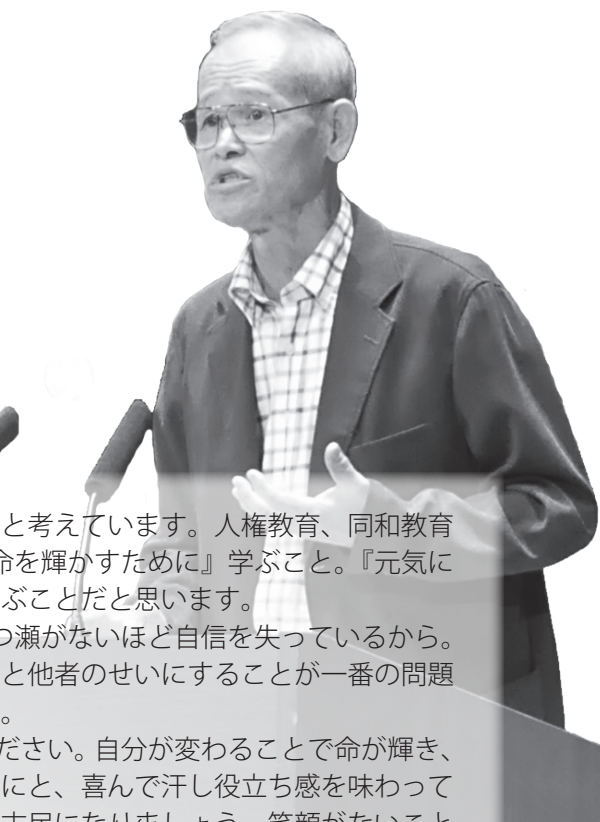
演題：『笑顔あふれていますか』～志民になろう～

講師：和田芳治さん（元広島県総領町教育長）

参加者：171人

内容：人権のテーマは『真に命が輝いているか、笑顔があふれているか』と考えています。人権教育、同和教育は『弱者や誰かのために』学ぶのではなく、『笑顔を輝かし、私の命を輝かすために』学ぶこと。『元気になる、差別しなくてもすむ人間になり、自分の徳になる』ために学ぶことだと思います。差別する人に笑顔はありません。誰かを差別し、下に見なければ立つ瀬がないほど自信を失っているから。自分に笑顔がないことを社会が悪い、政治が悪い、行政が悪いなどと他者のせいにするのが一番の問題です。あなた自身に笑顔がないことが周りの笑顔をなくしています。鏡は先に笑いません。自分が先に笑うことで周りを笑顔にかえてください。自分が変わること命が輝き、笑顔があふれる町になります。志を高く『人のため、社会のため』にと、喜んで汗し役立ち感を味わっている人、打てば響き拍手とアリガトウを貰っている人、そのような志民になりましょう。笑顔がないことを他者の責任にしないでください。

参加者に熱く、熱く訴えかける和田さん



【研究集会】

研究集会では、今、重要な課題になっている次の項目を考えようと具体的な事例報告を元にシンポジウムで研究しました。

コーディネーター： 森田勝彦さん〔実行委員〕

- 報告内容
- 報告者



【災害と人権】

災害を乗り越える人権の地域づくり

山下弘彦さん〔日野ボランティアネットワーク事務局〕



【同和問題】

同和問題が人権尊重のまちづくりに伝えようとしているもの（差別の現実から）

清見久夫さん

〔部落問題の解決を願う・ねっとわーく・とっとり代表〕



【高齢者】

高齢者を支える地域活動

（自立／参加／ケア／自己実現／尊厳）

長谷川司さん〔真住連合区区長〕

【子ども】

日野町子ども15年プラン

（生きる／育つ／守られる／参加する権利）

其山守美さん〔日野町教育委員会指導主事〕



コメンテーター： 和田芳治さん〔講師〕

ノーマライゼーションの理念に基づく社会は、誰にも便利で暮らしやすく、安心・安全・幸せといえます。人はどんな状況や状態になっても認められ、大切にされ、保護され、参加し、自立して自己実現を目指して暮らせる。そのような助け上手、助けられ上手な地域社会をみんな暮らしの中に広めることを確認しました。

▶小地域座談会・・・過去最多の46自治会で開催



話し合った内容を発表する（真住公民館の様子）

座談会では、当日の話し合いのテーマを『一人暮らしでも孤立しない地域づくり』として、『助け上手、助けられ上手』をキーワードに高齢化社会の地域づくりをめざして話し合ってくださいました。3月5日現在で、過去最も多くの46地区で開催される予定となりました。

座談会での話し合いはその場に止めず、可能なものから暮らしや自治会活動の中に取り入れて、福祉と人権尊重の地域づくりを進めていただくことが座談会の趣旨です。一人暮らしや高齢世帯になっても孤独や孤立しない、安心して暮らせる笑顔あふれる地域をみんなで作り上げることが今求められています。

▶各種の講座

小地域座談会などの人権学習を進めるためには、推進者の能力向上が不可欠です。このため、次の講座を開催しました。（会場：山村開発センター）

●人権学習推進者養成講座

内 容：参加者が自らの体験を語り、学び合うグループ学習の運営技能習得

【第1回】

日にち：平成23年8月17日（水）、24日（水）

参加者：12人

【第2回】

日にち：平成23年8月19日（金）、26日（金）

参加者：8人



お互いに意見を出し合い、まとめる

●人権学習プログラム作成講座

内 容：グループ学習で必要な学習プログラムの習得と実践

【第1回】

日にち：平成23年10月7日（金）

参加者：11人

【第2回】

日にち：平成23年10月12日（水）

参加者：12人



テーマについて熱く議論される

▶鳥取県や全国研修会に参加

このほか、次のような研修会などに多くの皆さんに参加いただきました。

●第36回部落解放、人権西日本夏期講座（宮崎市）

日にち：平成23年6月23、24日／参加者：2人

●平成23年鳥取県部落解放月間に係る街頭啓発活動

（日吉津村）日にち：平成23年7月9日／参加者：1人

●第36回人権尊重社会を実現する鳥取県研究集会（倉吉市）

日にち：平成23年8月3、4日／参加者：延べ49人

●第63回全国人権・同和教育研究大会（鹿児島市）

日にち：平成23年11月26、27日／参加者：2人

●平成23年度人権教育指導方法等研修会（米子市）

日にち：平成24年1月26日／参加者：5人

●鳥取県人権・同和问题講演会（湯梨浜町）

日にち：平成24年1月31日／参加者：11人

●第26回人権啓発研究集会（熊本市）

日にち：平成24年2月2、3日／参加者：3人

●平成23年度企業・市町村トップ人権セミナー（米子市）

日にち：平成24年2月6日／参加者：2人

●西部地区同和问题研修会（米子市）

日にち：平成24年2月10日／参加者：17人

●部落解放・人権政策確立要求 鳥取県実行委員会2011年度学習会（倉吉市）

日にち：平成24年2月22日／参加者：6人

●差別事件報告・人権確立をめざす鳥取県民大会（倉吉市）

日にち：平成24年3月25日／参加者：未定

皆様のご理解とご尽力で、今年度も多くの活動ができました。人権が尊重された社会への取り組みに深く敬意を表します。引き続き、人権尊重のまちづくりへご理解とご尽力をお願いします。